

・利用者からの要望・意見

利用者の要望、意見については4月に行った利用者への説明会兼意見交換会にて把握し、また、日々、利用者とのコミュニケーションを図り、要望への対応、課題の解消に努めた。
(主な意見)

要望者	内容	対応
施設入居者	オールインワン顕微鏡の利用者より、20倍、40倍率のレンズ導入の要望があった。現在は2、4、10、100倍それぞれ倍率固定のレンズしかなく、中間の倍率で分析できるものがない状況にある。同機器の主な利用者へヒアリングしたところ、当該レンズへの需要が高いことが判明。	顕微鏡レンズ (CFI Plan Apo λ 20倍・40倍) を購入。
〃	遺伝子解析顕微鏡の利用について、需要が高く、また、事前予約により一部の利用者に占有されている時間帯がある等、調整を求められた。	関係する利用者を招集し、意見交換会を開催。該当機器に、利用者と利用時間がわかる予定表を設置し、利用者間での調整が図れるよう配慮。
〃	鳥取大学5階の動物飼育施設内に設置の「in vivo 発光イメージングシステム」のCCDカメラが故障。機器が利用できない状態となり、対応を求められた。	メーカーと保守点検契約を締結し、修理対応した。
〃	商談室スペースが欲しい。現在は、居室以外では、研究室を予約して利用するしかないが、予約できない場合もあり、また、商談には広すぎる。	県と協議。次年度に3階廊下を壁等で仕切り、商談室とする工事を計画。
〃	昼食時に入居者が食事や休憩に利用できるスペースが欲しい。	1階研修室を昼休憩時に開放する等の対応を次年度に予定。